

子どもの本の現在（いま）―何をいかに選ぶか

土居 安子

○公共図書館／学校図書館で児童書を選ぶために考慮すること

＜地域性＞ ・ 施政方針 ・ 地域の特性 ・ 読書活動推進計画		+ 学校図書館法	
＜図書館全体として＞ ・ 図書館運営方針 ・ 紙の本／電子書籍 ・ 利用者の特性（利用者をいかに増やすか） ・ 郷土資料（出身作家、郷土の文化や特性）		＜学校全体として＞ ・ 教育目標 ・ 利用者の特性（利用者をいかに増やすか） ・ 郷土資料（出身作家、郷土の文化や特性）	
＜児童サービスとして＞ ・ 予算・予算配分：予算があっても選ぶ本、選ばない本 ・ 運営方針 ・ 1冊の本の評価（含：装丁） 社会／子どもの状況・子どもの本の状況（ジャンル、著者、類書）・メディアミックス・賞・マスコミ ・ 選書方針 ・ 蔵書構成：ジャンルやテーマの多様性・翻訳と和書・年齢層・難易度 ・ 開架構成 ・ 年度の重点課題 ・ 団体貸出・学校図書館等との連携・ボランティアグループ ・ 図書館でのイベント等 ・ 予約（リクエスト） ・ 利用者のニーズ（予約＝リクエスト・年齢層・立地条件による本の選び方・人気の本 * 掘り起しも必要）		＜学校図書館＝学習・情報センター、読書センター、教材センターとして＞ ・ 学校司書の配置状況 ・ 予算・予算配分 ・ 学校図書館運営方針 ・ ネットワーク環境 ・ 1冊の本の評価（含：装丁） 社会／子どもの状況・子どもの本の状況（ジャンル、著者、類書）・メディアミックス・賞・マスコミ ・ 選書方針 ・ 蔵書構成：子どもや教員の顔が見える選書 ・ 学校図書館廃棄基準 ・ 年度の重点課題 ・ 連携状況（公共図書館、学校図書館との定期便があるか） ・ 予約	

★自分のものさしで、1冊ずつの本を位置づけ、バランスの中で収書を決定する。 ★公共図書館は地域の文化拠点 どのような文化を創造するのか ★複数で話し合う ★現物を見る（見計らい） 児童書は必ずしも早さを競わなくてもいいのでは？ ★選書カードの作成 ★配架の工夫（除架）	★自分のものさしで、1冊ずつの本を位置づけ、バランスの中で収書を決定する。 ★学校図書館の機能が果たせる蔵書になっているか。 ★必要に応じて複数で話し合う ★現物を見る（見計らい） 必ずしも早さを競わなくてもいいのでは？ ★配架の工夫（除籍、面だし、別置、展示）
--	--

1. デジタルネイティブの子どもたちに

（1）絵本は紙？

★『おひさまわらった』 きくちちき/作 JULA出版局 2021/03/00【絵】

（2）SNS、AI……

★『かわいい子ランキング』 ブリジット・ヤング/作 三辺律子/訳 北澤平祐/装画 ほるぷ出版 2022/08/20【高】

★『パラゴンとレインボーマシン』 ジラ・ベセル/作 三辺律子/訳 西山寛紀/装画・挿し絵 小学館 2021/06/28【高】

2. 文学のおもしろさ

（1）絵本から読物へ

★『さよならのたからばこ』 長崎夏海/作 ミヤハラヨウコ/絵 理論社 2021/06/00【低】

（2）物語の魅力

＜岩瀬成子＞ ★『ぼくが弟にしたこと』 長谷川集平/絵 理論社 2015/11/00【高】

★『彼の名はウォルター』 エミリー・ロッド/著 さくまゆみこ/訳 都築まゆ美/イラストレーション あすなろ書房 2022/01/30【高】

3. 誰もが本の主人公

(1) 障がい

★『ぼくは川のように話す』 ジョーダン・スコット/文 シドニー・スミス/絵 原田勝/訳 偕成社 2021/07/00【絵】

(2) さまざまな家庭環境の中で

(3) 自分らしく生きる

★『THIS ONE SUMMER』 マリコ・タマキ/作 ジリアン・タマキ/画 三辺律子/訳 岩波書店 2021/07/16【高】

(4) 多様な文化的背景の作品

4. 地球上で生きること

(1) 震災・災害

(2) 新型コロナウイルス感染症の広がりといのち

(3) 環境について考える

(4) 自然を感じる・知る

5. 戦争とは？

6. おわりに

※書誌情報末尾の【 】内は、それぞれ次を表す。

絵：絵本、低：低学年向け、高：高学年以上。